

みんなで現地に行ってみようの巻

1 次は先日発覚した食品偽装のニュースです。 **最近多いなあ。**

2 **農園や食品工場に行ってみよう。** **ああ、いい機会ね。申込みしようよ。**

3 **札幌市では、食品の生産から製造、流通、販売までの各段階で、どのように安全性が確保されているか、市民の皆さんと事業者が、現地で意見交換をできる交流事業を行っています。**

4 **参加証が届いたよ。** **わーい!** **疑問に思っていることをいろいろ聞いてみたいわ。**

安全な食品を食卓へ ～札幌市(保健所)の新しい役割～

お店で売っている食品が安全かどうか、不安に思ったことはありませんか？
 食品を取扱う事業者は、安全性を高めるさまざまな取組みをしています。
 そのことが皆さんにもっとよく伝われば、選ぶ食品が安全かどうかを判断する手助けになるのではないのでしょうか。
 札幌市では、従来から事業者への監視指導を行い、食

の安全の確保を図っていますが、**新しい役割として、皆さんと事業者とのパイプ役となり、情報共有や意見交換などを行うことで相互理解が深められるようお手伝いしています。**
 食品に関する「安心」は、行政や事業者が「食の安全」を守る取組みをしっかりと行い、その取組みを皆さんに知っていただき、皆さんの信頼を得ることで生まれると思うからです。



より一層の食の安全・安心へ

交流事業の様子を紹介します。

第1回 サンマルコ食品(株)

日時 平成21年9月9日(水) 12:50～17:00
 見学先 サンマルコ食品株式会社 恵庭工場
 (恵庭市戸磯201-12)

サンマルコ食品(株)(本社は札幌市内)は、原料調達から製造、出荷まで一貫体制により、おいしさと安全・安心を追求したコロッケなどの冷凍食品を製造販売している食品メーカーです。恵庭工場では、コロッケの原料の保管から下ごしらえ、成型の工程や包装前の異物検査等を生産ラインに沿って間近で見学し、その後、工場責任者と施設の衛生管理や商品の品質管理等について意見交換を行いました。



コロッケの生産ライン

参加者の皆さんの感想

- 衛生管理等を徹底していることがわかり、安心した
- 安心・安全に大変気をつけていることがわかった
- 実際の作業が見られてよかった
- 市民が気軽に参加できてよかった
- 他の参加者の関心の高さに刺激された
- バスの中で保健所から事前説明があるとよかった
- 見学・意見交換の時間がもう少し長いとよかった

第2回 新井農園

日時 平成21年9月16日(水) 12:50～16:40
 見学先 新井農園
 (札幌市南区藤舞462)

新井農園は、札幌で生産された新鮮・安心・良質な農畜産物のブランドである「さっぽろとれたてっこ」の認証を受けたチンゲン菜を専門に生産している農園です。チンゲン菜畑を歩きながら、種まき、苗の植え付け、そして収穫などの様子を見学し、新井さんと安全でおいしいチンゲン菜の生産と出荷等について意見交換を行いました。



農業散布の説明を受ける参加者の皆さん

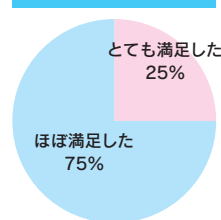
参加者の皆さんの感想

- 野菜の生産が実際にどのようになっているかよくわかった
- 種まきから収穫間際まで見る事ができてよかった
- 農家の生の声は貴重な体験となった
- 安全・安心な農業への取組みについて、市民が聞いても理解しやすい内容だった
- ミニ講座のあとに見学という流れがよかった

新井さんに美味しいチンゲン菜の選び方とチンゲン菜のレシピをうかがいました！ぜひ試してみてくださいね！

アンケート結果概要

事業への満足度



参加された皆さんに満足との回答を得ることができたので、札幌市は今後もこのような取組みを続けていきたいと考えています。

美味しいチンゲン菜の選び方

トックリ型になっていて、かつ、しっかりとくびれていて下部が太っているもの
チンゲン菜のオイスター炒め(2人分)

- ①チンゲン菜2株は3等分に切り、根元の厚い部分はさらに縦に2等分する。(右図)
 - ②フライパンにごま油を熱し、豚肉100gを炒める。
 - ③豚肉に火が通ったらチンゲン菜を加え、塩、酒を振り入れ炒める。
 - ④チンゲン菜がしんなりしてきたら、オイスターソース大さじ2、酒大さじ2、砂糖小さじ1/2を入れ、軽く味をなじませれば出来上がり！
- ほかほかのご飯にかけても美味しいですよ。



交流事業参加後

安全のための取組みには人の手間とお金もかかるんだね。

消費者のために頑張っている熱意が感じられたわ。

また行ってみようね！

次回開催予定
 日時 平成22年2月24日(水) 13:20～16:00
 見学先 ポスフル藻岩店 (札幌市南区川治2条2丁目)
 問合せ 札幌市保健所 食の安全推進課 電話 622-5170